

令和元年度

第1回定期監査
結果報告書

(令和元年11月執行分)

御殿場市監査委員

31 御 監 第 352 号
令 和 2 年 1 月 6 日

御 殿 場 市 長 若 林 洋 平 様

御 殿 場 市 監 査 委 員 鈴 木 健
御 殿 場 市 監 査 委 員 勝 間 田 博 文

定 期 監 査 の 結 果 に つ い て (報 告)

地 方 自 治 法 第 199 条 第 4 項 の 規 定 に 基 づ き、 令 和 元 年 度 第 1 回 定 期 監 査 を 実 施 し た の で、 そ の 結 果 を 同 条 第 9 項 の 規 定 に よ り 次 の と お り 報 告 し ま す。

令和元年度第1回定期監査結果報告書

第1 監査の対象

教育委員会教育部	教育総務課、学校教育課、社会教育課、学校給食課 玉穂小学校、印野小学校、高根小学校(上小林分校を含む) 原里西幼稚園、森之腰幼稚園
健康福祉部	高根第一保育園、高根第二保育園、印野こども園

第2 監査の期間

令和元年10月31日から11月21日まで

第3 監査の範囲

平成31年4月1日から令和元年9月30日までの財務に関する事務事業の執行状況

第4 監査の方法

提出された監査書類による説明聴取及び関係諸帳簿の照合と施設の管理状況の実査

第5 監査の結果

監査の対象となった事務事業の予算執行及び会計事務処理は適正に執行されており、施設等の管理状況についても概ね適正であった。

法令、条例、規則等に違反している事項、又は経済性、有効性の観点から改善を要する事項など、特に指摘すべき事項は見受けられなかった。軽微な指導事項については、その都度関係職員に対して改善を求めた。

所管毎の監査の概要は次のとおりである。

(注記)

- 1 文中に用いる金額は原則として千円単位で表示し、単位未満は基本的には四捨五入した。したがって、合計額または差額が一致しない場合もある。
- 2 表中の金額の単位はその都度表示し、千円単位の場合は単位未満を四捨五入してある。したがって、小計・合計欄が一致しない場合もある。
- 3 文中の比率(%)は、原則として小数点以下第2位を四捨五入し、構成比率の合計が100になるよう一部調整してある。
また、執行率は99.95%～99.99%の場合99.9%としてある。
- 4 各表中の符号等の用法は、次のとおりである。
「0.0」… 該当数値はあるが、表示単位未満のもの
「—」… 該当数値がないもの、または数値を表示することが適当でないもの
算出不能なもの、または増減率等の無意味なもの
「△」… マイナスのもの
- 5 歳出予算執行状況は、人件費を除いた数値である。

教育委員会教育部

1 監査の対象

教育総務課、学校教育課、社会教育課、学校給食課

2 監査の結果

監査した結果、財務に関する事務の執行は適正かつ効率的に執行されているものと認められた。指摘事項、指導事項はなかった。

教育総務課

当課は、課長以下 13 人(うち臨時職員 1 人)で、庶務スタッフ、施設スタッフにより組織されている。

(1) 主な事務事業の状況

主な事務事業の状況は、次のとおりである。

- ・教育委員会に関すること
- ・学校の会計管理及び備品検査
- ・学校施設維持管理事業（施設維持管理に伴う調査、修繕ほか）
- ・学校施設整備事業（環境整備事業、校舎改築事業、冷房設備対応臨時特例交付金事業ほか）
- ・一般・教材備品整備事業
- ・育英奨学資金貸付事業
- ・教育振興補助事業

(2) 予算の執行状況

歳入及び歳出予算執行状況は、次のとおりである。

ア 歳入予算執行状況(款別)

(単位:円・%)

区 分	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	収 入 未 済 額	収 入 率	
					対 予 算	対 調 定
分担金及び負担金	501,000	0	0	0	0.0	—
国庫支出金	250,594,000	0	0	0	0.0	—
（うち繰越明許費）	100,769,000	0	0	0	0.0	—
寄 付 金	5,100,000	5,100,000	5,100,000	0	100.0	100.0
繰 入 金	1,429,134,000	277,085,492	277,085,492	0	19.4	100.0
諸 収 入	10,905,000	8,462,090	10,269,610	△ 1,807,520	94.2	121.4
市 債	850,300,000	0	0	0	0.0	—
（うち繰越明許費）	383,000,000	0	0	0	0.0	—

収入済額の主なものは、原里財産区特別会計繰入金 15,115 千円(朝日小学校校舎改修工事、教育振興会事業ほか)、御殿場財産区特別会計繰入金 94,823 千円(南中学校校舎改修工事、教育振興会事業ほか)、玉穂財産区特別会計繰入金 14,176 千円(玉穂小学校校舎改修工事、教育振興会事業ほか)、高根財産区特別会計繰入金 13,686 千円(教育振興会事業ほか)、育英奨学金貸付金収入 10,209 千円、印野財産区特別会計繰入金 3,286 千円(教育振興会事業ほか)である。

イ 歳出予算執行状況(目別)

(単位:円・%)

区 分	予 算 現 額	支 出 済 額	予 算 残 額	支 出 率
教 育 委 員 会 費	524,000	237,620	286,380	45.3
事 務 局 費	67,123,000	55,975,693	11,147,307	83.4
学 校 管 理 費 (小 学 校 費)	1,202,216,000	548,604,598	653,611,402	45.6
(うち繰越明許費)	444,567,000	23,320,000	421,247,000	5.2
教 育 振 興 費 (小 学 校 費)	125,079,000	50,397,328	74,681,672	40.3
学 校 管 理 費 (中 学 校 費)	1,025,864,000	440,670,305	585,193,695	43.0
(うち繰越明許費)	221,659,000	16,710,000	204,949,000	7.5
教 育 振 興 費 (中 学 校 費)	38,540,000	10,691,728	27,848,272	27.7
西 中 学 校 校 舎 改 築 事 業 費	987,766,000	378,874	987,387,126	0.0
幼 稚 園 費	153,181,000	53,263,024	99,917,976	34.8

※人件費を除く

事業別の執行状況は、施設管理費(小学校費-学校管理費)(予算現額 174,357 千円、支出済額 87,541 千円、支出率 50.2%)、施設整備費(小学校費-学校管理費)(予算現額 519,185 千円、支出済額 410,126 千円、支出率 79.0%)、教材整備費(小学校費-教育振興費)(予算現額 99,120 千円、支出済額 45,349 千円、支出率 45.8%)、施設管理費(中学校費-学校管理費)(予算現額 118,954 千円、支出済額 47,993 千円、支出率 40.3%)、施設整備費(中学校費-学校管理費)(予算現額 648,890 千円、支出済額 359,851 千円、支出率 55.5%)、幼稚園運営経費(予算現額 153,181 千円、支出済額 53,263 千円、支出率 34.8%)が主なもので、計画通り執行されている。

予算残額の主なものは、施設整備費(小学校費-学校管理費)の工事請負費 89,530 千円、施設整備費(中学校費-学校管理費)の工事請負費 258,640 千円、西中学校校舎改築事業費 899,820 千円、幼稚園運営経費の賃金 87,646 千円である。

(3)前渡資金出納状況

前渡資金について通帳、関係帳簿等を照合した結果、計数は一致し適正に処理されていた。
前渡資金の出納状況は、次のとおりである。

(単位:円)

区 分	前 渡 資 金 額	精 算 額	未 精 算 額
教 育 委 員 長 交 際 費	122,000	36,000	86,000
小 学 校 長 交 際 費	20,000	0	20,000
中 学 校 長 交 際 費	15,000	0	15,000

(4)意見・要望事項

- ア 教育施設の老朽化などによる修繕や改修が必要とのことだが、児童・生徒の安全を確保するため、引き続き施設等の適切な整備、維持管理に計画的に努められたい。
- イ 事業の執行にあたり、財産区及び地元法人等に多大なご協力を頂いているが、その有無により教育環境に地域的格差が生じないよう、引き続き平準化に努められたい。

学校教育課

当課は、課長以下 9 人で、教育指導スタッフにより組織されている。また、臨時職員として各種相談員、専門別補助者、講師、事務補助等を 75 人配置している。

(1) 主な事務事業の状況

主な事務事業の状況は、次のとおりである。

- ・健康管理事業（児童、生徒、園児及び教職員の健康診断事業ほか）
- ・学校教育支援事業（教育相談事業、外国人児童生徒適応指導事業、学校教育充実事業、特別支援教育推進事業、発達障害児支援事業、教育指導センター事業ほか）
- ・外国人英語指導者配置事業
- ・いじめの防止等対策推進事業
- ・教育指導補助事業

(2) 予算の執行状況

歳入及び歳出予算執行状況は、次のとおりである。

ア 歳入予算執行状況(款別)

(単位:円・%)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
分担金及び負担金	73,000	0	0	0	0.0	—
繰入金	26,318,000	26,268,000	26,268,000	0	99.8	100.0
諸収入	3,506,000	3,588,370	3,589,540	△ 1,170	102.4	100.0

収入済額の主なものは、御殿場財産区特別会計繰入金 7,111 千円(外国人英語指導者配置事業)、玉穂財産区特別会計繰入金 5,266 千円(外国人英語指導者配置事業)、印野財産区特別会計繰入金 5,095 千円(外国人英語指導者配置事業)、高根財産区特別会計繰入金 5,095 千円(外国人英語指導者配置事業)、原里財産区特別会計繰入金 3,701 千円(外国人英語指導者配置事業)、日本スポーツ振興センター共済掛金 3,590 千円である。

イ 歳出予算執行状況(目別)

(単位:円・%)

区 分	予算現額	支出済額	予算残額	支出率
教育指導費	245,247,000	103,395,346	141,851,654	42.2

※人件費を除く

事業別の執行状況は、健康管理事業(予算現額 27,915 千円、支出済額 16,592 千円、支出率 59.4%)、学校教育支援事業(予算現額 158,899 千円、支出済額 61,534 千円、支出率 38.7%)、外国人英語指導者配置事業(予算現額 46,435 千円、支出済額 19,170 千円、支出率 41.3%)、が主なもので、計画通り執行されている。

予算残額の主なものは、学校教育支援事業の賃金 83,192 千円、外国人英語指導者配置事業の委託料 27,265 千円である。

(3)意見・要望事項

- ア 教師の働き方改革が全国共通の課題となっている。市独自の取組として、教育現場からの要望に応え補助者等の臨時職員を雇用しているが、人的確保と適切な人員配置に努められたい。また、スクールソーシャルワーカー、相談員、各種補助者等と連携し、種々の問題の早期解決に取り組むとともに、健康管理に留意されたい。
- イ 県教育委員会では指導員を減らしている中、「教育指導センター」の役割は益々重要になっている。引続き教育指導員による指導、支援により、教職員の授業力や指導力、本市の教育力向上にさらなる効果的な役割を果たすことを期待する。

社会教育課

当課は、課長以下 19 人(うち社会教育指導員 5 人、臨時職員 2 人)で、社会教育スタッフ、図書館により組織されている。

(1) 主な事務事業の状況

主な事務事業の状況は、次のとおりである。

- ・生涯学習推進事業 (生涯学習活動事業、家庭教育支援事業、団体育成事業)
- ・地域づくり活動事業 (地域づくり事業、地域づくり活動推進事業)
- ・青少年教育事業 (青少年活動事業、青少年団体育成事業ほか)
- ・青少年対策事業 (青少年健全育成事業、放課後子ども教室推進事業ほか)
- ・文化財事業 (文化財保全管理・民族資料収蔵庫管理ほか)
- ・図書館運営事業 (図書館施設管理、図書整備事業、子ども読書活動推進事業ほか)
- ・芸術文化事業 (市民芸術祭事業、指定管理施設運営事業ほか)

(2) 予算の執行状況

歳入及び歳出予算執行状況は、次のとおりである。

ア 歳入予算執行状況(款別)

(単位:円・%)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
使用料及び手数料	432,000	420,860	420,860	0	97.4	100.0
県支出金	2,300,000	199,559	199,559	0	8.7	100.0
寄附金	1,150,000	870,000	550,000	320,000	47.8	63.2
繰入金	105,844,000	97,830,000	97,830,000	0	92.4	100.0
諸収入	696,000	343,446	347,046	△ 3,600	49.9	101.0

収入済額の主なものは、原里財産区特別会計繰入金 29,673 千円(原里地区地域づくり事業ほか)、高根財産区特別会計繰入金 22,866 千円(高根地区地域づくり事業ほか)、御殿場財産区特別会計繰入金 22,326 千円(御殿場地区地域づくり事業ほか)である。

イ 歳出予算執行状況(目別)

(単位:円・%)

区 分	予算現額	支出済額	予算残額	支出率
財産管理費	100,000	0	100,000	0.0
社会教育総務費	109,947,000	100,226,106	9,720,894	91.2
文化財費	7,408,000	2,028,196	5,379,804	27.4
図書館費	89,941,000	34,091,832	55,849,168	37.9
芸術文化振興費	160,751,000	72,927,502	87,823,498	45.4

※人件費を除く

事業別の執行状況は、地域づくり活動事業(予算現額 85,988 千円、支出済額 85,801 千円、支出率 99.8%)、青少年広場整備事業(予算現額 9,500 千円、支出済額 5,000 千円、支出率 52.6%)、図書館運営事業(予算現額 62,760 千円、支出済額 26,539 千円、支出率 42.3%)、施設管理費(図書館費)(予算現額 23,407 千円、支出済額 6,984 千円、支出率 29.8%)、指定管理施設運営費(予算現額 136,584 千円、支出済額 67,665 千円、支出率 49.5%)が主なもので、計画通り執行されている。

予算残額の主なものは、指定管理施設運営事業の委託料 68,919 千円、図書館運営事業の委託料 25,159 千円、施設管理費(図書館費)の光熱水費 6,021 千円である。

(3) 図書館及び移動図書館車の利用状況

図書館(本館・地区図書館)及び移動図書館車の利用状況は、次のとおりである。

(単位:人・冊)

区 分		令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度
入館者数	本館	131,495	262,533	258,600	262,810	271,666
利用者数	本館	47,462	95,562	97,449	98,695	100,855
	地区図書館	1,536	3,124	3,028	3,411	3,569
	移動図書館車	1,465	2,622	2,742	3,249	3,164
	合 計	50,463	101,308	103,219	105,355	107,588
貸出件数	本館	236,818	482,136	492,263	497,674	510,148
	地区図書館	6,560	13,788	13,806	15,468	16,499
	移動図書館車	9,959	18,741	19,284	23,089	22,965
	合 計	253,337	514,665	525,353	536,231	549,612

※令和元年度は9月末日までの数値

(4) 意見・要望事項

- ア 放課後子ども教室(放課後子どもプラン)推進事業については、福祉部局と十分に連携を図り、総合的な放課後対策事業の実施に努められたい。
- イ 「青少年のための科学の祭典」事業は、好評と聞いている。予算や講師の都合で隔年の開催とのことだが、理科離れに歯止めを掛ける意味でも充実した事業となるよう実行委員会で検討されたい。
- ウ 図書館施設等の整備については、郷土資料館機能を持たせた複合施設を念頭に図書館整備構想策定業務委託を進めている。若者の活字離れも危惧される中で、広い年代の多くの市民が利用する施設となるような構想の策定を要望する。

学校給食課

当課は、課長以下 67 人(うち調理師 18 人、県栄養士 5 人、臨時職員 40 人)で、管理スタッフ、西学校給食センター、南学校給食センター、高根学校給食センターにより組織されている。

(1) 主な事務事業の状況

主な事務事業の状況は、次のとおりである。

- ・学校給食に関する事務(調理業務、配膳業務、洗浄業務、物資発注・検収業務ほか)
- ・学校給食施設整備及び機器管理業務
- ・日常の食生活習慣の育成
- ・衛生思想の普及
- ・学校給食の合理的運営
- ・作業安全の確立

(2) 予算の執行状況

歳入及び歳出予算執行状況は、次のとおりである。

ア 歳入予算執行状況(款別)

(単位:円・%)

区 分	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	収 入 未 済 額	収 入 率	
					対 予 算	対 調 定
繰 入 金	65,180,000	15,000,000	15,000,000	0	23.0	100.0
諸 収 入	384,300,000	150,042,971	149,664,630	378,341	38.9	99.7

収入済額の主なものは、小学校給食納付金(現年度分) 91,653 千円、中学校給食納付金(現年度分) 55,900 千円、高根財産区特別会計繰入金 15,000 千円である。

イ 歳出予算執行状況(目別)

(単位:円・%)

区 分	予 算 現 額	支 出 済 額	予 算 残 額	支 出 率
給食センター運営費	833,545,000	281,579,096	551,965,904	33.8

※人件費を除く

事業別の執行状況は、臨時職員雇用経費(予算現額 73,733 千円、支出済額 30,532 千円、支出率 41.4%)、学校給食諸経費(予算現額 494,531 千円、支出済額 175,217 千円、支出率 35.4%)、施設管理費(予算現額 263,227 千円、支出済額 74,666 千円、支出率 28.4%)、小中学校配膳室維持補修費(予算現額 1,148 千円、支出済額 652 千円、支出率 56.8%)が主なもので、計画通り執行されている。

予算残額の主なものは、臨時職員雇用経費の賃金 43,201 千円、学校給食諸経費の需用費－賄材料費 286,362 千円、委託料 30,682 千円、施設管理費の委託料 16,560 千円、備品購入費 19,701 千円、償還金利息及び割引料 102,840 千円である。

(3) 学校給食費の納付状況について

9月末日現在の小学校、中学校及び給食センター学校給食納付金の収納状況は、次のとおりである。

学校給食納付金の状況

(単位:円・%)

区 分	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	収 入 未 済 額	収 入 率	
					対 予 算	対 調 定
小学校学校給食納付金	234,517,000	92,298,567	92,262,082	36,485	39.3	100.0
(現 年 度 分)	234,217,000	92,298,567	91,652,711	645,856	39.1	99.3
(過 年 度 分)	300,000	0	609,371	△ 609,371	203.1	—
中学校学校給食納付金	144,711,000	56,236,175	56,017,474	218,701	38.7	99.6
(現 年 度 分)	144,211,000	56,236,175	55,900,474	335,701	38.8	99.4
(過 年 度 分)	500,000	0	117,000	△ 117,000	23.4	—
給食センター学校給食納付金(現年度分)	4,972,000	1,430,625	1,307,470	123,155	26.3	91.4
合 計	384,200,000	149,965,367	149,587,026	378,341	38.9	99.7

※給食センター学校給食納付金の収入未済額が負数であるのは、未調定のものがあるためである。

(4) 意見・要望事項

- ア 学校給食施設については計画的な整備を実施し、作業能率の向上、安全管理基準の徹底を図るとともに、効率的な運営に努められたい。
- イ 学校給食については、食の安全を確保しつつ、児童・生徒にとって楽しく魅力ある給食にする取組として、アレルギーがあっても同じ給食が食べられるよう、アレルギーをできるだけ除いたメニューを増やすなど限られた経費の中で工夫されている。引き続き日常的な衛生管理に係る対応等を徹底され、安全・安心な学校給食の実施に努められたい。
- ウ 学校給食納付金について、在学中は学校において収納を行い、卒業後の過年度分未納額は学校給食課で対応している。児童手当から徴収できる要綱を制定するなど、未納縮減に積極的に取り組んでいる。引き続き公平性の意味からも、未納・滞納の縮減に努められたい。

教育委員会教育部(小学校・幼稚園)

1 監査の対象

玉穂小学校、印野小学校、高根小学校、原里西幼稚園、森之腰幼稚園

2 監査の結果

監査した結果、予算執行及び会計事務処理は適正に行われており、施設等の管理状況も概ね適正であった。指摘事項は見受けられなかった。また、軽微な指導事項については、その都度関係職員に対して改善を求めた。

(1) 予算の執行状況

各学校、幼稚園の令和元年度における予算の執行状況は、次のとおりである。

玉穂小学校

(単位:円・%)

科 目	配当予算額	支出済額	支出率	予算残額
学 校 管 理 費	2,586,000	669,583	25.9	1,916,417
学校運営経費	1,221,000	447,219	36.6	773,781
施設管理費	763,000	164,709	21.6	598,291
施設整備費	300,000	36,504	12.2	263,496
特別支援学級諸経費	302,000	21,151	7.0	280,849
教 育 振 興 費	456,000	320,035	70.2	135,965
合 計	3,042,000	989,618	32.5	2,052,382

印野小学校

(単位:円・%)

科 目	配当予算額	支出済額	支出率	予算残額
学 校 管 理 費	2,009,000	948,652	47.2	1,060,348
学校運営経費	931,000	523,770	56.3	407,230
施設管理費	878,000	226,090	25.8	651,910
施設整備費	170,000	169,892	99.9	108
特別支援学級諸経費	30,000	28,900	96.3	1,100
教 育 振 興 費	105,000	29,085	27.7	75,915
合 計	2,114,000	977,737	46.3	1,136,263

高根小学校

(単位:円・%)

科 目	配当予算額	支出済額	支出率	予算残額
学 校 管 理 費	1,978,000	863,205	43.6	1,114,795
学 校 運 営 経 費	1,149,000	531,715	46.3	617,285
施 設 管 理 費	602,000	120,934	20.1	481,066
施 設 整 備 費	170,000	169,948	99.9	52
特別支援学級諸経費	57,000	40,608	71.2	16,392
教 育 振 興 費	230,000	56,970	24.8	173,030
合 計	2,208,000	920,175	41.7	1,287,825

原里西幼稚園

(単位:円・%)

科 目	配当予算額	支出済額	支出率	予算残額
幼 稚 園 運 営 経 費	303,000	114,136	37.7	188,864
施 設 管 理 費	171,000	21,908	12.8	149,092
施 設 整 備 費	74,000	0	0.0	74,000
合 計	548,000	136,044	24.8	411,956

森之腰幼稚園

(単位:円・%)

科 目	配当予算額	支出済額	支出率	予算残額
幼 稚 園 運 営 経 費	513,000	115,145	22.4	397,855
施 設 管 理 費	116,000	0	0.0	116,000
施 設 整 備 費	86,000	9,270	10.8	76,730
合 計	715,000	124,415	17.4	590,585

(2)財産管理の状況

ア 施設等の管理

施設等については概ね適正に維持管理されていた。各学校・園とも定期的に点検を実施して状態を把握し、児童・生徒の安全確保に努められていた。

イ 備品等の管理

備品等について備品関係台帳及び寄付採納簿を審査した結果、概ね適正に管理されていた。

ウ 郵券等の管理

郵券及び郵券受払簿について書類審査と現品確認を実施した結果、正確に記帳され、適正に管理されていた。

(3)防災・防犯対策等に係る状況

ア 防災対策

防災対策については、地震・火災等を想定した防災訓練を年間計画に基づき実施し、防災意識の啓発が図られていた。また、保護者への引き渡し訓練、小学校及び中学校が合同で児童引き渡し訓練を実施するなど対応がとられていた。

イ 防犯対策

防犯対策については、不審者の侵入に対する訓練を実施するなどの対応がとられていた。

(4)個人情報保護に係る状況

ア 個人情報保護

個人情報保護については、システム改修に伴い、教職員に貸与されている PC 等からはデータの取り出しができない(USB メモリ等の接続が制限される)など、情報漏洩への対策が取られていた。

(5)意見・要望事項

- ア 財政事情が厳しくなり配当予算の縮減が進むなか必要な予算の確保が困難なこともあるかとは思いますが、児童・生徒の不便や危険のないように、メリハリのある予算の調製と適正な執行に努められるよう望む。また、事業の執行にあたり財産区及び地元法人等に多大なご協力を頂いているが、その有無により教育環境に地域的格差が生じないよう、引き続き平準化に努められたい。
- イ 防災対策、防犯対策については、今後も定期的に訓練を実施して意識の啓発を図り、緊急時に円滑な対応を取ることができるよう努めて頂きたい。また、不審者対策については、警察並びに地域と連携して適切に対処されるよう望む。
- ウ 学校徴収金の未納・滞納者対策に早期に取り組まれていることは評価するところであり、今後も適切な収納対策に努めて頂きたい。
- エ 働き方改革については、児童生徒と接する時間を長くしながらも職員間の協力等により取り組んでいたが、今後も職員間の連携を図り組織として推進されたい。
- オ 特別な支援が必要な園児・児童については、今後とも教育委員会や発達相談センター等と連携し、就学時の円滑な引き渡しができるよう情報共有の仕組みも含めて対応されるようお願いしたい。
- カ 令和元年度に神山幼稚園が閉園になるなど、幼稚園全体では園児数が減少している。預かり保育の充実、給食の提供など保護者の要望を取り入れ、魅力ある幼稚園づくりに引き続き努力されたい。園児が減少傾向にある一方で預かり保育利用者は徐々に増えている。

健康福祉部(保育園、こども園)

1 監査の対象

高根第1保育園、高根第2保育園、印野こども園

2 監査の結果

監査した結果、予算執行及び会計事務処理は適正に行われており、施設等の管理状況も概ね適正であった。指摘事項、指導事項はなかった。

(1) 予算の執行状況

保育園、こども園の令和元年度における配当予算の執行状況は、次のとおりである。

高根第1保育園 (単位:円・%)

科 目	配当予算額	支出済額	支出率	予算残額
保 育 所 費	1,277,000	367,516	28.8	909,484
保育所運営費	1,225,000	355,636	29.0	869,364
施設整備費	52,000	11,880	22.8	40,120
子ども家庭センター費	36,000	4,695	13.0	31,305
合 計	1,313,000	372,211	28.3	940,789

高根第2保育園 (単位:円・%)

科 目	配当予算額	支出済額	支出率	予算残額
保 育 所 費	1,572,000	501,288	31.9	1,070,712
保育所運営費	1,520,000	501,288	33.0	1,018,712
施設整備費	52,000	0	0.0	52,000
子ども家庭センター費	36,000	24,238	67.3	11,762
合 計	1,608,000	525,526	32.7	1,082,474

印野こども園 (単位:円・%)

科 目	配当予算額	支出済額	支出率	予算残額
保 育 所 費	2,037,000	616,366	30.3	1,420,634
保育所運営費	1,985,000	616,366	31.1	1,368,634
施設整備費	52,000	0	0.0	52,000
子ども家庭センター費	36,000	26,693	74.1	9,307
合 計	2,073,000	643,059	31.0	1,429,941

(2)財産管理の状況

ア 施設等の管理

施設等については概ね適正に維持管理されていた。各園とも定期的に点検を実施して状態を把握し、園児の安全確保に努められていた。

イ 備品等の管理

備品等について備品関係台帳等を審査した結果、概ね適正に管理されていた。

(3)防災・防犯対策等に係る状況

ア 防災対策

防災対策については、地震・火災等を想定した防災訓練を年間計画に基づき実施し、防災意識の啓発が図られていた。

イ 防犯対策

防犯対策については、地域の協力で不審者の侵入に対する訓練を実施するなどの対応がとられていた。

(4)意見・要望事項

ア 保育現場における諸問題が複雑化して負担も大きいとは思いますが、保護者や関係機関との連携を密にして、早期に適切に対処されるように望む。

イ 防災対策、防犯対策については、保護者の関心が非常に大きい部分であるため、今後も定期的に訓練を実施して意識の啓発を図り、緊急時に円滑な対応を取ることができるよう努めていただきたい。また不審者対策については、警察並びに地域と連携して適切に対処されるよう望む。

ウ アレルギーを持った園児への給食・おやつ等については、引き続き命に関わることと認識して対応されたい。

エ 児童虐待について、近所の人からの通報もあったとのことであるが、今後も児童の様子に目を配り、関係機関との連絡を密にして大事に至らないように努められたい。